

アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名[知多市立旭北小学校] 担当教諭[荒尾 敏雄]			
児童生徒の学年・クラス・参加人数:[6年2組29名][年 組 名][年 組 名]			
実施期間: 2010年 10月 ~2011年3月			
交流:無・ <input checked="" type="radio"/> 国名[パキスタン] 学校名[ガンダーラ小学校] 学年[6年] 担当教諭[Nosheen Malik]			
実施教科・時数	教科	単元名	時数
アートマイルに関連した時間すべて(総合は外国語活動、環境など中身がわかるよう)。必要に応じて行を追加してください。	総合	国際理解教育 「シルクロードの交流」	22
	国語	平和のとりでを築く	8
	道徳	原爆の詩	1

■作品について教えてください。

題(テーマ)	希望の虹
絵に込めたメッセージ	「未来の世界」「平和な世界」をテーマにして話し合い、「虹」を基調とした絵を描くことにした。その他にも、日本の文化の多様性や校区、学校の特色を取り入れた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	パキスタンの調べ学習	パキスタンがシルクロードに関係する国であることをとらえることができた。	総合
情報収集	9月 ~ 10月	パキスタンの調べ学習	パキスタンが歴史的な洪水被害を受けていたことを知った。児童は、交流相手国が困っている現状を知り、募金活動を行った。	総合
テーマ検討	11月	TV会議 「さだこの祈り」の読み聞かせ 「原爆の詩」 「平和のとりでを築く」	TV会議を通して、「未来の世界」「平和」について話し合う。壁画のデザインについても話し合う。相手の顔を見て話を聞き、自分の思いを伝えることで、相手をより身近な存在として感じることができた。また、「平和」についての思いの違いも知ることができた。	総合
制作	12月	共同壁画の制作	調べ学習の成果を生かして、自分たちの思いを絵にしてあらわすことができた。みんなで協力して絵を描くことを楽しんでいった。	総合、国語、道徳
鑑賞	2月 ~ 3月	「9・11テロ事件、アフガニスタン攻撃、イラク戦争」について知る。 アフガニスタンとパキスタンの関係を知る。 TV会議	現代史を知り、パキスタンについてさらに深く知ることができた。TV会議を通して、「平和」について再考したことを相手に伝えることができた。心待ちにしていた作品をみんなで喜んで鑑賞することができた。	総合

■学習目標と成果はどうでしょうか？（「重視」には指導にあたって重視したものを1位～5位まで記入を、「先生の手応え」はすべてについて以下の1～5で評価してください。）

（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった）

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
コミュニケーション・スキル	3位	⑤・4・3・2・1	TV会議をしたときに、積極的に相手にかかわって、自分の思いを伝えようとする子が見られた。
情報活用能力(収集・発信)	5位	⑤・4・3・2・1	パキスタンの文化や歴史、現状について意欲的に調べる子が見られた。
人間関係をつくる(交流相手・学級内)	1位	⑤・4・3・2・1	仲間と協力して、壁画を制作することができた。
協同作業をする力(役割・段取り)		5④・3・2・1	役割を決めて、リーダーが中心となって、協力して活動できた。もっと時間をかければよかった。
異文化の理解	2位	⑤・4・3・2・1	調べ学習をはじめ、パキスタンの料理を作る体験活動を行うことで異文化理解を深めることができた。
自文化の理解・自分を見つめる	2位	⑤・4・3・2・1	日本文化の多様性を学ぶために、アイヌ文化の学習や在日コリアンの文化について学習し、日本の文化を見つめることができた。
表現力		5・4・③・2・1	自分の思いを伝えることはできたが、表現力に乏しかった。
学習を追究する意欲	4位	⑤・4・3・2・1	調べ学習、体験活動など、探究的に学習を進めることができ、意欲をもって学習に取り組んでいた。
作品を鑑賞する力		5④・3・2・1	パキスタンから送られてきた作品を喜んで鑑賞していた。

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
最初、「平和」についての児童の考えは、とても表層的な物であったが、パキスタンの児童と交流を深めたことにより、さらに深く考えることができた。自分なりの思いを「6年2組世界平和宣言」にまとめたり、共同壁画の作品に表したりすることができたことが一番の成果である。	共同壁画の制作にどれくらいの時間がかかるのかの見通しを教師がもっていなかったため、作品を制作する時間が短くなってしまった。もっとじっくりと時間をかけてもよかった

■アートマイルに対する校内・保護者や地域の方の反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報の機会	校内・保護者や地域の方からの反響
学級通信を使って、学習の進捗状況について、随時、保護者に連絡してきた。パキスタンの Fauzia Minallah 氏が、本校の児童との交流をショートフィルムにまとめくれたので、それを保護者に連絡した。作品は、卒業式の時に会場に飾り、保護者に見てもらった。	懇談会や学校行事等で、保護者と会う機会があったときに、保護者からほめていただいた。

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

TV会議を通して、共同壁画を制作する活動に初めて取り組ませていただきました。自分の考えた計画案を組み入れることができ、とても実りある学習を進めることができました。大きな可能性を秘めたアートマイルの活動に、今後も参加させていただきたいです。また、他の教師にもこの活動の素晴らしさを伝えていきます。
